


件名	歴史講座「ふじさんミュージアムで富士山学」	問合せ	歴史文化課 24-2411
経緯		報告事項	
<p>平成 20 年度から富士山をテーマに歴史講座を開催しています。</p> <p>今年は 1 月から 3 カ月連続で開催し、さまざまなテーマについて、講師を招いてお話しさせていただきます。</p>  <p>開催風景</p>		日時	タイトル・内容
		1月19日(日) 午後1時30分～3時	<p align="center">『富士山禅定四十四図』にみる富士山の信仰世界</p> <p align="center">講師 ふじさんミュージアム学芸員 篠原武</p> <p>800年以上の歴史を誇る富士山の吉田口登山道は、登山道沿いに数多くの山小屋、寺社、史跡があります。この登山道の様子を描いた最古の絵図の1つが『富士山禅定四十四図』です。約180年以上前に描かれたこの絵図を通して、吉田口登山道の歴史を紐解きます。</p>
		2月16日(日) 午後1時30分～3時	<p align="center">江戸川区の富士講「割菱八行講」に聞く富士山信仰</p> <p align="center">講師 江戸川区郷土資料室 文化財調査員 山脇智佳 富士講「割菱八行講」先達 秋元瑞穂・講元 須賀弘一</p> <p>江戸川区の割菱八行講は、今も続く数少ない富士講社であり、毎年、吉田口から富士山に登っています。また、新年には春祈禱を行い、7月1日には富士塚でお山開きを行うなど、昔からの講行事を大切に守り継いできました。講座では、講師として区の文化財調査員と富士講の方をお招きし、講の歴史と現在の活動についてお話しさせていただきます。</p>
		3月29日(日) 午後1時30分～3時	<p align="center">目黒の富士講と富士塚</p> <p align="center">講師 目黒区めぐろ歴史資料館 学芸員 横山 昭一</p> <p>目黒にかつてあった「目黒元富士」と「目黒新富士」という富士塚は、歌川広重が錦絵に描くなど、江戸の名所として知られました。このうち目黒新富士は、発掘調査によって、地下から胎内洞穴や大日如来像が発見されています。この調査を担当された横山氏に目黒の富士講と富士塚の歴史をお話しさせていただきます。</p>
<p>場所 ■ ふじさんミュージアム会議室 受講料 ■ 無料 受講受付 ■ 申込不要。定員 80 名</p>			